

ひだまり

2015.6
Vol.1



5月の誕生会の様子

ひだまり水沢駅東 2015.5.14

いあいあい



理事長 田鎖洋子

皆様のおかげで、四月一日より社会福祉法人岩手ひだまり会となりました。私は、理事会の互選により理事長に就任致しました、田鎖洋子と申します。引き続きよろしくお願い致します。平成二十五年十二月に社会福祉法人岩手ひだまり会設立準備会を立ち上げ、一年余りの年月をかけ、ようやく奥州市より法人認可を頂くことができました。設立準備会の開催は第七回にも渡り、委員の皆様方には、何回も足を運んで頂き、設立に向け審議して頂きました。また、昨年の夏より、評議員予定者の皆様方、その他関係者の皆様方にも申請手続き等でご協力を頂きました。何一つとつても、皆様方のご協力なしでは、この法人の設立はできませんでした。設立準備会として法人を代表し心より御礼申し上げます。

岩手ひだまり会の法人運営は、理事六名、監事二名、評議員十三名（内六名は理事を兼ねる）で構成されております。これまでのNPO法人と違うところは、評議員会が設置されたことです。

評議員会の設置により、より開かれた法人運営が期待されます。評議員には、地域の代表者等の方にもご協力を頂いておりますので、地域の方々のご意見も頂きながら、この奥州市の福祉が発展しますよう、頑張って参りたいと思います。

現在岩手ひだまり会は、放課後等デイサービス、生活介護、相談支援事業等五拠点七事業の運営をしておりますが、ご縁があり、北上にも放課後等デイサービス事業所を開設することとなりました。夏頃の開設を予定しております。

岩手ひだまり会は、必要とさせていただきます利用者の皆様・ご家族の皆様がいらっしゃる限り、今後も大きくなっていくことと思いますが、基本理念「人に尽くし 人に学び 人に感謝せよ」を忘れずに、役職員一同邁進して参りたいと思います。今後も皆様方のご支援ご協力の程よろしくお願い致します。



役員紹介

理事長	田鎖 洋子
常務理事	千葉 正男
理事	向山 晃
理事	菅原 憲雄
理事	伊藤 恵美
理事	尾山 恒夫
監事	大谷 直子
監事	松本 辰男

評議員	小澤 盛彌
評議員	大沼 一裕
評議員	鎌田 卓也
評議員	古川 守人
評議員	千葉 光夫
評議員	千葉 浩枝
評議員	後藤 幸子

*理事は、評議員も兼ねます。

第三者委員	佐々木 裕
第三者委員	島津 愛朗

任期は二年となります。

社会福祉法人岩手ひだまり会
法人本部職員紹介



佐藤 洋
さとう ひろし

企画推進室長



千葉 正男
ちば まさお

常務理事



田鎖 洋子
たぐさり ようこ

理事長



藤田 佳奈
ふじた かな

総務課主事補



佐藤 千佳
さとう ちか

財務課主事



千葉 一進
ちば かずゆき

総務課長



鈴木 偉作
すずき いさく

事務局長兼財務課長

本部より一言

おかげさまで、平成二十七年四月一日より、特定非営利活動法人地域ふれあいステーションひだまりから、社会福祉法人岩手ひだまり会となりました。

法人本部は、利用者そしてご家族の皆様方に安心してご利用頂けるよう、障害者総合支援法及び児童福祉法並びに定款・各規則及び事業所運営規程に則り、評議員会・理事会の運営事務局をはじめ、法人全体の事業の円滑な運営管理を図って参ります。

これまでもたくさんのご関係機関の方々のご協力を頂きながら、運営をして参りましたが、これからも各関係機関の方々との繋がりを大切にしなが、職員一同邁進して参りたいと思っておりますので、今後とも、ご支援・ご協力の程宜しくお願い致します。

お問い合わせ ● 法人本部 ●
〒033-0818
奥州市水沢区東大通り二丁目四番三号
TEL: 0197-474331
FAX: 0197-474333

ひだまり江刺桜木 職員紹介



管理者
千田 恵子
ちだ けいこ



児童発達支援管理責任者
佐々木 裕子
ささき ゆうこ



指導員
高橋 めぐみ
たかはし めぐみ



指導員
菅原 幸枝
すがわら ゆきえ



保育士
渡邊 保子
わたなべ やすこ



指導員
佐々木 秀美
ささき ひでみ



指導員
川村 修
かわむら おさむ



指導員
及川 元直
おいかわ もとなお



指導員
伊藤 和宜
いとう やすのり



指導員
小野寺 幸子
おのでら ゆきこ



管理者より

ひだまり江刺桜木は、四月一日より新しい事業所名を頂きました。

特定非営利活動法人設立最初の平成一八年四月一日に「児童フリースペースひだまり」として開設し早や九年の歴史があります。新たに社会福祉法人岩手ひだまり会としてのスタートです。障害児通所支援事業(放課後等デイサービス)・岩手県指定と、(日中一時支援事業)・奥州市・金ヶ崎町の指定を受け、現在二八名の利用者の皆さんに利用いただいております。

六歳から二一歳と年齢層も幅広く、成長、特性を見極めながらの支援に心がけます。基本は、大切な命を預かっていることを常に意識し、利用者の皆さんに変化がある時は、原因、理由がある時であり、それを探り当て、支援出来る指導員を目指します。保護者様の希望、要望、貴重な意見を頂きながら、また学校、関係機関との連携を大切にしながら、進めていきます。今後とも変わらさずよろしくお願ひします。

お問い合わせ●ひだまり江刺桜木●

住所 奥州市江刺区愛宕梁川一二五番地
TEL 〇一九七二五七一一七
FAX 〇一九七三四四二〇〇

ひだまり水沢森下



生活介護課職員紹介



生活介護課
兼 児童課 管理者
尾山 恒夫
おやま つねお



サービス管理責任者
菊池 美紀
きくち みき



看護師
八戸 智子
はちのへ さとこ



支援員
越田 徳子
こした のりこ



支援員
後藤 至
ごとう いたる



支援員
佐藤 智子
さとう ともこ



支援員
佐々木 和浩
ささき かずひろ

よろしく

おねがいします



管理者より

管理者 尾山 恒夫

ひだまり水沢森下は当法人が運営している事業所では、唯一の多機能型事業所です。すなわち、放課後等デイサービス事業と生活介護事業。小中高の学齢児と基本的には一八歳以上の大人が同じ屋根の下で一緒に利用しています。この四月よりNPO法人から社会福祉法人になったことから、多機能型の利点を活かしながら、これからも益々、利用者及び家族の皆様方のニーズに corres pond するべく、業務に邁進して行きたいと思っております。

さて、多機能型事業所としてスタートし三年と五カ月が過ぎました。福祉関係の事業所としてはまだまだヨチヨチ歩きの状態でしょうか。しかし、三年と五カ月というのは、学齢児にとって著しい成長がみられます。ひだまりを利用した当初、小学一年生や中学一年生の三年の経過はあつというまでではないでしょうか。今、法人として掲げている課題の一つに、高校を卒業した後の日中活動の場を検討し始めているところです。利用者様の皆様方の願いを家族と共に、切れ目のないサービスの在り方を考えて行きたいと思っておりますので、これからも宜しくお願い致します。



児童課職員紹介



児童発達支援管理責任者
わたなべ めぐみ
渡邊 恵

育児休暇中



児童発達支援管理責任者
ささき いくみ
佐々木 幾久美



指導員
おさわ とも
小沢 智



指導員
さとう さわこ
佐藤 佐和子



指導員
いの めぐみ
狩野 愛美



指導員
ささき まさよ
佐々木 真代



指導員
いわもと のぞみ
岩本 望



指導員
すがわら あきろ
菅原 朗

よろしく

おねがいします



お問い合わせ●ひだまり水沢森下●

住所 奥州市水沢区字森下八十八番地

生活介護課

TEL 〇一九七二一四六七八

FAX 〇一九七四七三〇一四

児童課

TEL 〇一九七二一七三九三

FAX 〇一九七二一七三九三

ひだまり江刺岩谷堂

職員紹介



管理者
千葉 昭好
ちば あきよし



児童発達支援管理責任者
後藤 幸子
ごとう さちこ



指導員
佐々木 奈緒子
ささき なおこ



指導員
藤本 薫
ふじもと かおる



指導員
佐々木 紀子
ささき のりこ



指導員
藤原 由香利
ふじわら ゆかり



指導員
岩渕 晃子
いわぶち あきこ



管理者より

自問自答(前からの決まのりこと、当たり前とされていることを、前例がないことも、「待てよ」「しかし・・・」と立ち止まって首をかき上げてみる)しながら、運営していこうと話し合いをしています。

放課後等デイの基準には、「生活能力の向上のための訓練、社会との交流促進、放課後の居場所の提供」よりの子どもの自立促進に役立てる。「と示されていますが、さて今年度は、放課後等デイサービ事業の役割は何か?「自立」とはどんなことでしょうか?広辞苑には「自分の力で身を立てる」とありますが、身の立て方にもいろいろな形があり得ますし、なによりも「じつじつ」に対する希望や願いは様々ですので、ここを業務にどのように取り込んでいけるかが試金石です。

年度当初に掲げた10の具体的な取り組みの意味を考えながら、一つずつ確実に前に進めることができるように努力していきます。

お問い合わせ ●ひだまり江刺岩谷堂●

住所 奥州市江刺区八日町一九一三七
TEL 〇一九七・四七・三七一一
FAX 〇一九七・四七・三七二二

ひだまり水沢駅東 ★職員紹介★



管理者
千葉 ちば
浩枝 ひろえ



児童発達支援管理責任者
山内 やまうち
登美子 とみこ



指導員
村上 むらかみ
佐由理 さゆり



指導員
松川 まつかわ
静香 しずか



保育士
石川 いしかわ
和男 かずお



指導員
福山 ふくやま
博美 ひろみ



保育士
佐藤 さとう
一枝 かずえ



指導員
立山 たてやま
詔子 しょうこ



指導員
及川 おいかわ
俊規 としのり

★管理者より★

平成二十三年七月に第二ひだまり水沢として開所し、今年で四年目を迎えます。四月よりひだまり水沢駅東となり、現在幼稚園児から高校生までの二十一名の方々にご利用頂き、毎日賑やかに過ごしております。

お子さんとの関わりの中で大切にしている事は、「声に耳を傾け、サインに気付く」です。思いを伝えられない事で周りの人に理解してもらえず心を痛めているお子さんは多いようです。どんな事で困っているのか、どんな思いでいるのか、表情や行動から分析し、他者との関わりの中で、相手を思いやる気持ちや加減を、体験や感覚を通して知る機会を多く持てるよう、支援に努めたいと思います。

また、成功体験から笑顔を増やし、「ホッとできる居場所作り」を大切にし、「ご家族や関係機関の方々と情報を共有しながら、お子さんの成長のお手伝いができればと考えております。今後とも宜しくお願い致します。

お問い合わせ●ひだまり水沢駅東●

住所 奥州市水沢区東大通り二・四・三

KSビル一階

TEL 〇一九七・四七・四二二一

FAX 〇一九七・四七・四二二三

ひだまり水沢横町 職員紹介



保育士
みのかわあおい
美濃川 碧



指導員
ささき はるか
佐々木 悠力



児童発達支援管理責任者
ただき みほ
但木 美穂



ひだまり水沢横町 兼
相談支援事業所ひだまり
管理者 わたなべいつお
渡邊 逸夫



指導員
ひくちひろあき
樋口 博彰



指導員
かめいこうぞう
亀井 諒恵



指導員
こばやしけい
小林 佳子



指導員
いとう ゆかり
伊藤 ゆかり



指導員
いしはら
石橋 ひとみ

相談支援事業所

ひだまり

「一応援助員として」

草木もいっそう生き生きと勢いづいてくる季節となりました。皆様には、日頃より当事業所の運営に対し、ご理解・ご協力をいただきましてまことにありがとうございます。平成二十七年より、「社会福祉法人岩手ひだまり会 相談支援事業所ひだまり」として気持ちも新たに出発致しました。昨年度より、職員体制を増員してご相談を受けてまいりましたが、本年度も引き続き三名体制にて、皆様のご相談に真摯に対応してまいります。開所から二年を迎えたばかりの未熟な事業所ではありますが、ご本人を中心にして「**将来を見据えた支援**」「**わくわく・ドキドキ・楽しく思える生活の実現に向けて**」をテーマに、本人様を取り巻く関係機関と連携しながら、ご家族様と共に一緒に考えていきたいです。

相談員紹介



管理者補佐
つる はるか
藤原 淳哉



相談支援専門員
おおいしゆきこ
大石 幸子



管理者より

『笑顔の支え』

新年度がスタートしてから2か月程が経ちました。横町事業所を利用する子供たちの発する声はとつてもはつらつ「ただいまー!」「今日の活動はなに?」と予定を確認しながらラウンドセルとバッグを片付けます。

職員は日々たくましく育っていることを見つめながら「おかえりなさい」と、お迎えする毎日。ニューフェイスの子は男女児一名ずつ、職員のニューフェイスは男性一名。学校の宿題、個別での課題活動、小集団での課題活動、趣味や特技を生かした自由活動。

「3Dパズルって何ですか?」説明してよ〇〇さん!」

自分で立てたスケジュールを職員はしっかりと実行をサポート。子供たちの笑顔のために。

そつそう、おやつ休息もありました、水分補給もしっかり行い、熱中症にも気を付けます。内外の環境美化も一緒に行ないます。プランターの花はチューリップから朝顔やサルビアの花に植え替えの時期、手伝ってくれるかな子どもたち、逞しさと、賢さと、そして優しさを わたしたちは子どもたちの笑顔の支えになりたい。

お問い合わせ●住所：奥州市水沢区横町二〇番地

ひだまり水沢横町 TEL 〇一九七・四七・三三三〇

相談支援事業所 TEL 〇一九七・四七・四二三四

FAX 〇一九七・四七・三三三六



コラム

『これからです。。。』



理事兼広報委員長 向山 晃

「温故知新」という言葉があります。研修方法も色々ありますが、今回の職員研修は、新しい試みをしてみました。約半世紀前に日本社会事業大学研究科を卒業した人が、当時を振り返り、現在のなを語ることが出来るか、そして、そこに現在から未来を託されている若い人たちが、この老男女達の生き様を聞き、何を学べるだろうかというねらいをもった研修会でした。一人がたった十五分間で語りつくせるわけではないのですが、あえて短時間にしました。

七人の人生の先輩たちは、それぞれの人生を歩んできた人たちです。必ずしも、社会事業で半生を送った人ばかりでないのはいうまでもありません。しかし、ある人は小さな一つの法人に就職し、そのまま五十余年を過ごし施設を大きくし、現在理事長をしている人もいます。熊本県にある児童養護施設関係の人です。あるいは、市のケースワーカーとしてその道の福祉職人で終わった人。知的障害の施設作りで終わった専門家。全国一の福祉法人で四十年近く勤務し常任理事を最後に研究にならず、のんびりしている人もいます。



シャンソン歌手になった人もいました。仕事はそこそこで、専ら政治活動でその道のプロで半生を終える人もいました。

こんな姿を見ていくと私たちは、私たちの人生をたった一、二年の短期的に見るのではなく、長い長い先を見つめながら、ゆっくりと歩んでいくことが大切な気が致します。

若い職員が、長い長い先を見つめて法人を盛り上げていく一人になってくれることを念じての研修会でしたが、果たして、その意図はくみ取って頂けたどうか気になる今回の研修会でした。これからの若い職員の活躍を期待して。。。。

研修会の様子

四月十六日に開催いたしました。



編集後記

社会福祉法人岩手ひだまり会として、第一号の広報発行となりました。広報誌を通して、各事業所の日々の様子などもお届けしていきたいと思っております。

入学、進級から二カ月が経ち環境の変化にも慣れてきた子ども達ですが、これから梅雨の季節を迎え体調を崩しやすい時期となります。利用者の健康面に留意しながら支援していきたいと思っております。
(藤本)


発行・編集 社会福祉法人岩手ひだまり会
広報委員会
印刷 有限会社江刺プリント社

岩手ひだまり会法人本部
住所 〒023-0828
奥州市水沢区東大通り二丁目 4 番 3 号
KSビル 2 階

TEL : 0197-47-4222 FAX : 0197-47-4223

URL : <http://ousyu-hidamari.or.jp>

ホームページ検索

『社会福祉法人岩手ひだまり会』を  クリック